



The 39th Business Report

第39期 報告書 平成27年1月1日～平成27年12月31日

BP カストロール株式会社





BPカストロール株式会社
代表取締役社長 小石 孝之

平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、BPカストロール株式会社「第39期 報告書」をお届けいたします。

ごあいさつ

当社は、消費者・カスタマーのニーズを第一に考え、差別化された自動車用潤滑油製品および関連製品・サービスを提供することで、長期的な信頼と価値を築き継続的に業績を上げていけるベストブランド・メーカーを目指しております。この考えに基づき事業戦略、販売計画、配当方針等を中期5ヵ年計画(2013-2017)として定め、企業として成長を目指してまいります。

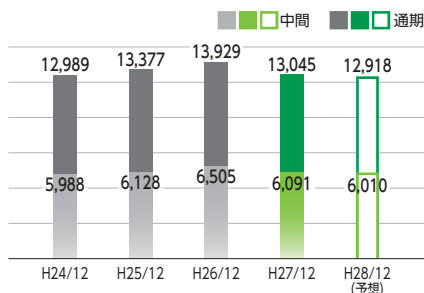
2015年は、「Castrol」「BP」が選り選ばれ続けられるブランドであるために、8月にエンジンオイルで世界初となるCO₂(二酸化炭素)ニュートラルを実現した「カストロールプロフェッショナル」を発売し、10月には「Castrol」主力製品群のパッケージを一新し、消費者へのさらなる訴求を図りました。(後掲のトピックスページ参照)

株主の皆様におかれましては、今後とも、当社へのより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

財務ハイライト Financial Highlights

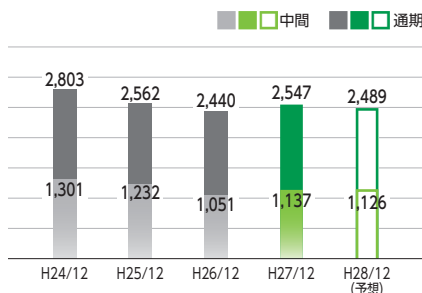
売上高

単位：百万円



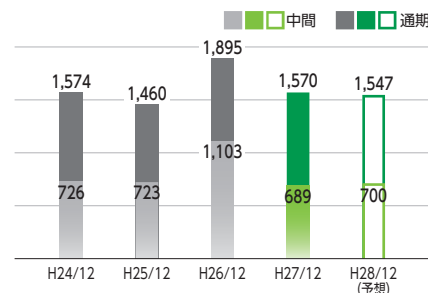
経常利益

単位：百万円



当期(四半期)純利益

単位：百万円



当期の概況

当期の業績は、自動車用潤滑油市場が縮小傾向にある中、売上高は13,045百万円(前年同期比6.3%減)となりました。利益面では、当社の強みであり消費者の関心も高い環境配慮型の低粘度・省燃費のプレミアムオイル、並びにオートマチックミッション用オイルの新製品発売や拡販に焦点を当て、高付加価値商品の構成比の維持・向上に努めたことで、営業利益2,530百万円(同2.9%増)、経常利益2,547百万円(同4.4%増)、当期純利益1,570百万円(同17.1%減)となりました。当期純利益の増減率に関しましては、前期にありましたAir BP事業売却に伴う特別利益820百万円を控除した場合、実質的に増益となります。

当期の期末配当につきましては、フリーキャッシュフローを基本に税引き後利益を目安とし配当として

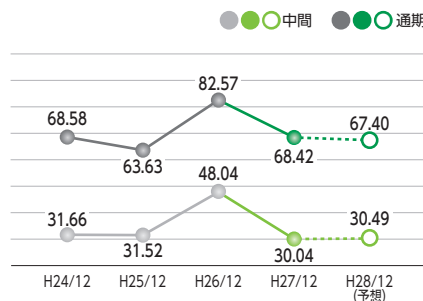
還元するとした配当方針に基づき、1株当たり期末配当金を43円とさせて頂きました。

次期の見通し

2016年の経済動向は、企業収益の改善などによる設備投資の増加もあり緩やかな景気回復が期待されます。一方、世界経済は、中東の地政学的リスクや中国経済の先行き、原油価格の動向などから不安定な状況にあります。このような事業環境の下、2015年業績並びに中期5ヵ年計画を踏まえ、売上高12,918百万円、営業利益2,485百万円、経常利益2,489百万円、当期純利益1,547百万円を計画しております。

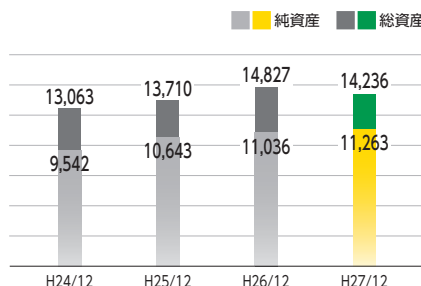
1株当たり当期(四半期)純利益

単位：円



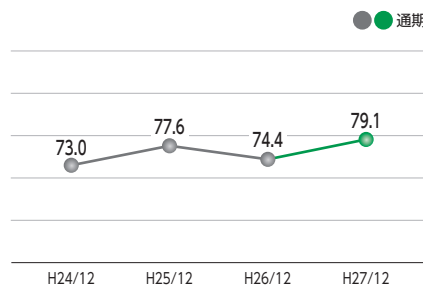
純資産／総資産

単位：百万円



自己資本比率

単位：%



■ カストロール主カブランド パッケージデザイン一新

B2Cチャンネルでの主カブランド“エッジ”“マグナテック”“GTX”について、2015年下期にパッケージデザインを一新いたしました。

新パッケージは、かつてないレベルの斬新でかつシンプルなデザインを採用しました。ブランドを象徴するアイコンにより、強い印象とともに消費者へ商品特長を訴求し、売場における消費者の購入意欲の更なる向上を目指します。



■ エンジンオイルとして世界初！ CO₂ ニュートラルエンジンオイルとして認定された 「カストロール プロフェッショナル」国内販売を開始

エンジンオイルとしては世界初「CO₂ ニュートラル」として正式認定されたディーラー専用製品「カストロール プロフェッショナル」。2015年8月より、国内でもこの新たなコンセプトを追加し、改めて販売を開始しました。

今回、プロフェッショナル製品においては、従来より取り組んでいる製品のライフサイクルを通じ排出されるCO₂の削減活動に加え、さらに一步踏み込み、削減できずに残るCO₂を、世界のCO₂削減事業(ケニアの森林保全、中国のバイオマス発電、ニューカレドニアの風力発電などの厳選した6つの事業)への投資活動を通じて相殺し、実質的にはCO₂排出量をゼロ(ニュートラル)にしています。この機会にパッケージも一新、製品の特長である「力強さ」と「エンジン保護性能」を象徴する立体的で動きのあるデザインとし、

CO₂ ニュートラル認定を証明する「フットマーク(足跡)ロゴ」も施しています。

CO₂ニュートラルコンセプトを通じ、更なる製品の販売促進につなげるべく、ディーラー店頭でのコミュニケーションに加え、ウェブその他媒体を通じたPR活動も積極的に展開しています。是非ご注目ください。



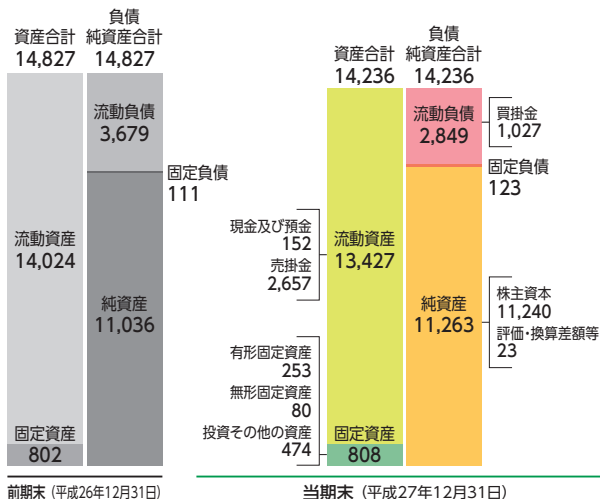
CO₂ニュートラル認定マーク
(カストロールプロフェッショナル用
オリジナルロゴマーク)



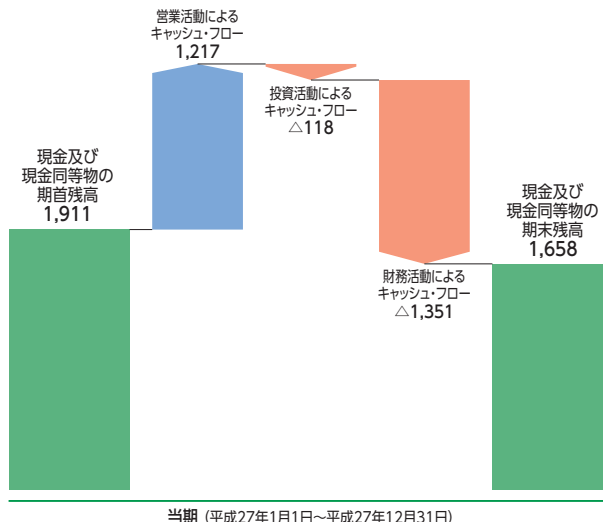
新しくなったパッケージデザイン

● 単位：百万円、百万円未満切り捨て

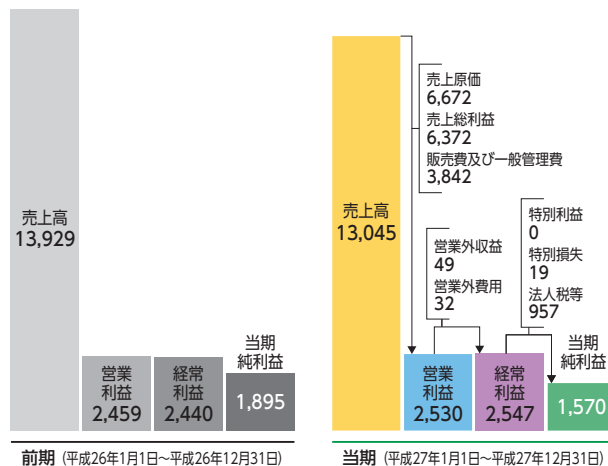
貸借対照表の概要



キャッシュ・フロー計算書の概要



損益計算書の概要



● 売上高

当事業年度における売上高は、環境配慮型の低粘度・省燃費のプレミアムオイル、並びにオートマチックミッション用オイルの新製品発売や拡販、高付加価値商品の構成比の維持・向上などに注力することで13,045百万円となりました。

● 純資産

当事業年度末における純資産の残高は、11,263百万円(前事業年度末は11,036百万円)となり、226百万円増加いたしました。これは、主に利益剰余金が当期純利益により1,570百万円増加し、剰余金の配当により1,354百万円減少したことによるものです。

● 営業活動によるキャッシュ・フロー

当事業年度末において営業活動の結果得られた資金は、1,217百万円(前年同期比502百万円の減少)となりました。これは主として、税引前当期純利益が2,528百万円、減価償却費の計上161百万円、また売上債権の減少183百万円、たな卸資産の減少159百万円、その他資産の増加120百万円、その他負債の減少132百万円及び法人税等の支払額1,400百万円によるものであります。

●平成27年12月31日現在

会社の概況

商号	ビーピー・カストロール株式会社 英文名:BP Castrol K.K.
本社	〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎 イーストタワー20階 TEL:03-5719-6000(代)
設立	1978年9月
事業内容	英国の石油会社BP p.l.cが持つCastrolブランド およびBPブランドの自動車用潤滑油を日本市場 に合わせて製造・販売
資本金	14億91百万円
従業員数	106名(27名) (注)臨時従業員数は、()内に年間の平均人数を外数で記載 しております。
子会社	ビーピー・ルブリカンツ株式会社 カストロール株式会社

役員

取締役会長	チャールズ・ポッスルズ
代表取締役社長	小石 孝之 カストロール株式会社代表取締役社長兼務 ビーピー・ルブリカンツ株式会社代表取締役社長兼務
取締役	長浜 靖子
取締役	渡辺 克己
取締役(監査等委員)	東松 国明
取締役(社外、監査等委員)	松竹 直喜
取締役(社外、監査等委員)	渡邊 直文

株式の概況

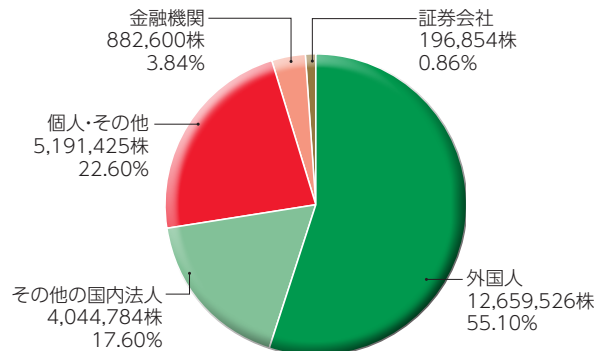
発行可能株式総数	118,000,000株
発行済株式の総数	22,975,189株
株主数	8,087名

大株主の状況

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
カストロール・リミテッド	12,234,273	53.24
ティー・ジェイ株式会社	2,661,748	11.58
日本自動車整備商工組合連合会	1,144,512	4.98
ムラセキリテイズインターナショナルインクアカウントプライム	207,300	0.90
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	202,500	0.88
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	120,100	0.52
鈴木 育男	110,000	0.47
三島 泰	100,400	0.43
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	99,400	0.43
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口2)	89,100	0.38

(注)出資比率は、自己株式を含む発行済株式の総数に対する比率を表示しています。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで	
定時株主総会	毎年3月	
基準日	定時株主総会	12月31日
	期末配当金	12月31日
	中間配当金	6月30日
公告方法	電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。	
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
郵便物送付先 (電話照会先)	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (〒168-0063) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び 全国各支店で行っております。	

●住所変更、単元未満株式の買取、配当金の受取方法のご指定等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

●配当金計算書の送付について

配当金のお支払いの際に送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告される際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

「コーポレートガバナンスに関する基本方針」制定のお知らせ

当社は、第39回定時株主総会での決議を経て、監査等委員会設置会社に移行いたしました。新たな企業統治形態の下、当社の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に資することを目的とし、経営ビジョン実現のため当社のコーポレートガバナンスに関する基本的な考え方の指針を定めました。当社ホームページで詳しい内容を掲載しておりますのでご覧ください。

http://www.bp.com/ja_jp/bp-castrol-japan/HSSE/CG.html



BP カストロール株式会社
<http://www.bpcastrol.com>



カストロール ブランド
<http://www.castrol.com/jp>



BP ブランド
<http://www.bp-oil.co.jp>

BP カストロール株式会社

本社 IR担当 〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-2 ゲートシティ大崎 イーストタワー20階
TEL:03-5719-7750
URL:<http://www.bpcastrol.com>

証券コード 5015



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。
森林に配慮して適切に管理された森林認証紙を使用し、環境に優しい植物油インキで印刷するとともに、針金を使わない「ECO綴じ」製本を採用しています。